

愛媛から北海道まつまえ町へ 1500キロを超えた友情



1 日目 「北海道 ドキドキワクワク 上陸だー!」

坂本菫ちゃん作(松前小6年)

飛行機3時間。バス移動2時間。移動が多くて大変だったけど、待ちに待った北海道! 子どもたちは元気いっぱいです。

▶函館の五稜郭公園で初対面



田島海彩ちゃん
松前小6年

初めてまつまえの友達に会いました。すごく優しくしてくれてすぐに仲良くなりました。方言のことを話して楽しかったです。

▶まつまえ町役場で訪問挨拶



函館で出迎えてもらった後、一同はまつまえ町へ。役場で訪問の挨拶をしました。副町長は「北海道と愛媛の違いを楽しみ感じながら、仲良く交流してください」と歓迎してくれました。

▶まつまえ城見学



吉見知夏ちゃん
岡田小6年

まつまえの人があたたかく迎えてくれてうれしかったです。松前城の見学では、古くからあるものの説明があり、初めて見るものばかりでした。

2 日目 「大海原 ウニを求めて 1時間」

穴吹颯くん作(北伊予小6年)

特にさまざまな体験やイベントが準備されていた2日目。朝10時。原口海岸での海遊び・ウニ採り体験からスタート!

▶原口海岸で海遊び、ウニ採り体験



山本 栞ちゃん
北伊予小6年

2日目は海遊びとウニ採取探検がとても楽しかったです。海にもぐってみたら、ウニがいっぱいいたのでびっくりしました。



▶松前漬け作り体験



松前漬け作りに挑戦! できた漬物は各自お土産として持ち帰りました。

▶松前港市場で海鮮バーベキュー



ホタテ、エビ、サザエなど新鮮な海の幸がいっぱい。贅沢にいただきました。



高橋風奈ちゃん
岡田小6年

2日目はまつまえの文化に1番ふれられた1日だったと思います。いろいろな体験を通じて、まつまえの友達と仲良くなりました。



まつまえ町の皆さんがプレゼントしてくれた記念Tシャツ。ピンクがまつまえ、黄色がまさき。

3 日目 「友達と手を振り返す 夏の空」

吉見知夏ちゃん作(岡田小6年)

北海道最後の日。悲しいけれど、たくさんの思い出ができました。

▶法幢寺での座禅体験



和泉 颯くん
松前小6年

3日目で1番心に残ったのは座禅体験です。愛媛にみんなが来たときは松前町のことを教えてあげたいです。

▶見送られてお別れ



まつまえの子はお別れのときに泣いてくれて私も泣きそうになるぐらい思い出がまっています。一生忘れられない思い出になりました。



坂本 菫ちゃん
松前小6年

お別れが悲しかったです。3日間精一杯楽しませてくれました。12月にまつまえ町の人々が来たときには、おもいきり楽しませたいです。



穴吹颯くん
北伊予小6年



阪井洋介くん
松前小6年

甲冑着付け体験はとても暑くて重かったけど、あまりできない体験ができたので心に残っています。



1_2日目、松前藩屋敷で甲冑着付け体験。決めポーズで集合写真 2_武士になりきって 3_駕籠(かご)に乗りました 4_屋敷では木べら作りにも挑戦

本町と北海道松前(まつまえ)町は、南国と北国という異なる風土の中で、城下町としての歴史と町名が同じ縁から、平成2年11月2日、姉妹都市提携を結びました。以来、人の交流や物産交流などを続けながら友好を深めています。本年度も、まさき・まつまえ姉妹都市ふれあい交流事業が行われます。そのスタートとして、7月26日から28日までの3日間、町内の小学生9人が北海道最南端に位置するまつまえ町を訪問しました。

子どもたちは、海遊び、甲冑着付け体験、松前漬けづくり体験などを通して、まつまえ町の特徴である豊富な海の幸や、松前藩の城下町として栄えた歴史・文化を堪能しました。「見る」「学ぶ」「遊ぶ」「食べる」、何もかもが感動の連続で、生涯忘れられない思い出になったようです。

